

2011年11月号

by 星和ロジテム(株)『フードロジ Biz』

フードロジマガジン



【東日本大震災による災害のお見舞い】

東日本大震災により被害を受けられた地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

物流コスト削減にむけて -No. 2-

～共同配送(キョウハイ)の活用～

多くのお客様にご支持をいただいている、弊社の共同配送システム。弊社のキョウハイ網に組み込むことにより、大幅なコストダウンが図れるという点が、喜ばれる一番の理由だと考えております。しかし、このキョウハイは、時間などの制約条件が多い納品先にはあまり向いていない、逆にコストが上がってしまう場合もある、という課題があります。

この課題の発生を少しでも減らすため(各クライアントのご期待に少しでもお応えするため)には、クライアントの協力のもと、制約を無くしていただけないかという交渉や、夜間無人納品のお願いなどが必要になってきます。が、逆に言うと、これだけでキョウハイに組み込むことが可能となり、大幅なコストダウンが可能となります。

また、キョウハイは、活用していただくクライアントが増えれば増えるほど、配送網が細かく網羅され、コストダウンが図れるエリアの拡大にもつながりますので、今後とも、ぜひ、キョウハイの活用をおすすめいたします。

星和ロジテム社長のコラム

～効率化が打ち消すもの～ 星 恒太郎

衣料品販売の大手、「しまむら」が「物流の徹底的な効率化を図る」ことを発表した途端、同社の株価が急騰しました。物流が商品価格に与える影響はそれほど大きいということです。

この中には、仕分や流通加工といった、物流実務を海外で行う、あるいは、モーダルシフトを徹底して、トラックの数を減少させるという案も含まれています。

しかしそれらは、とすれば国内労働者の就労機会を奪い、彼らが消費することによって生じる需要を打ち消す可能性もあります。

以前例会でお話したように、私が物流を「ミクロ物流」と「マクロ物流」に峻別するのはこういった意味もあるのです。すなわち、輸配送・仕分・流通加工・保管など一般的な物流実務を行うことを指すミクロ物流においては、効率化より、労働者の就労状況を良好化させることに重きを置き、他方のマクロ物流(SCMの観点から物流実務をサポートする業務を指す)では、効率化を徹底的に追及し、これらを同時に行うことができるモデルであれば、効率化を図りながら、需要を減少させることも防げるわけです。一つの企業が経済全体の流れを考慮して活動することは非常に難しいかもしれませんが、しかし、業績が好調な大手企業だからこそ、そういうことを考慮に置いて、モデル・ケースになる必要があるのではないかと考えます。

物流コスト診断サービス

星和ロジテムは、各企業様の悩みの種である物流コストを無料で診断しております。まずは、無料の診断サービスで現状をお調べさせていただき、その後、弊社独自の改善手法でコスト削減をご提案させていただきます。また、最適なシステムとの連携により、コストの削減だけでなく、品質の向上も図れます。

＝コンサルティングの流れ＝

- ①現状調査・分析 物流コスト調査 / 在庫調査 / 配送実状調査 / 生産性調査
- ②計画 目標コスト算出 / 適正在庫算出 / サービスレベル設定 / 投資効果設定
- ③システム導入 基本設計 / 詳細設計 / 開発 / テスト / 教育 / 稼働
- ④効果検証 在庫削減 / 人件費削減 / 配送コスト削減 / サービス品質向上 / 生産性向上

通販物流最前線

これからまだまだ成長が予想される通販業界。最近では、通常のインターネットによる商取引をEコマース、地デジ化になったテレビでのテレビショッピングをTコマース、と使い分けるほどです。そんな通販業界ですので、物流部門も伸びているのは間違いありません。

ほとんどの通販業者様が物流をアウトソースされているのは、ある程度の規模になると在庫の保管スペースがキャパオーバーとなったり、出荷作業が追いつかなくなることにより、商品企画などの本業に専念できなくなるからだとのことです。

そもそも、我々の立場から言うと、物流はプロに任せたほうがいいに決まっています。今回は、そのプロたちをうならせた、小林クリエイト株式会社さんの「メリットフォーム」(一体型伝票)をご紹介します。

サイトはこちら → <http://k-cr.jp/mf/index.html>

1.出荷ミス防止

メリットフォームは、複数の帳票機能を一体化することができます。これにより、今まで煩雑でミスの発生しやすい作業をなくしたり、軽減することで出荷ミスを防止することができます。

2.プリンタトラブル防止

プリンタトラブルの原因は、「糊のはみ出し」がほとんどです。メリットフォームは、独自の糊加工技術により、「糊のはみ出し」を抑制。プリンタトラブルを防止いたします。

3.トータルコスト削減

メリットフォームの導入で作業性の向上、リードタイムの短縮、封入ミスの削減、ゴミ排出量の削減とあらゆる改善効果が見込まれ、トータルコストの削減に貢献できます。

4.100%目に入る広告

宅配伝票は、受け取ったお客様が必ず確認するものです。そこに広告があれば、100%目に入ることになります。メリットフォームは、広告機能のついた新しい宅配伝票です。

5.環境にやさしい

メリットフォームは、一般的な宅配伝票に比べ、CO2の排出量が少なく、環境にもやさしい製品です。

小林クリエイト株式会社

Solution Designing

<http://k-cr.jp/index.html>

KOBAYASHI

お知らせ&一言

Facebookをやり始めてまだ間もないのですが、知れば知るほど、これは無限大の可能性があるとつくづく感じている、今日このごろです。例えば、作中に一言コメントをいれておくと、若干の間をおいて(仕事に飽きてきてモチベーションが下がりがつあるタイミングでちょうど)、コメントに対する返信が返ってくるのですが、この返信がポジティブなものであれば、その後の仕事のモチベーションがグーンと上がります。作中にSNSで遊ぶなんてもってのほかという意見もあるとは思いますが(笑)、よりいい仕事ができると思えば、仕事の合間のSNSも、捨てたもんじゃなないなと感じます。なにはともあれ、これからもポジティブな返信を心がけようと思います！

◇弊社のFacebookページを開設いたしました！！◇

(yahooやgoogleで、「星和ロジテム Facebook」と検索していただくと一番上に表示されます)

Facebookページ内におきましても、できるだけ有益な情報を発信していこうと考えておりますので、ぜひ、一度覗いていただければ幸いです。何卒、いいね！ボタンもよろしくお願ひいたします！

次号は2012年2月20日(月)発行予定!

フードロジマガジンは、年4回(2月、5月、8月、11月)の発行を予定しております。

また、定期例会は年1回の開催を予定しております。

「フードロジ Biz」は今後も会費無料でご提供させていただきたいと考えております。引き続き、変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

※「フードロジマガジンに記事を掲載したい!!」という企業様。随時受付中ですので、お気軽にお問い合わせください。

※配信停止をご希望の方は、お手数ですがメールもしくはFAXにて、ご連絡ください。次回からの配信を停止させていただきます。

星和ロジテム株式会社 F.L.B事務局 TEL 072-630-0088 FAX 072-630-0083 メール info@foodlogi.biz 担当: 甲斐